



令和2年(2020年)第50週 2020年12月7日(月)~2020年12月13日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報

厚生労働省「食中毒の原因(細菌以外)」



●ウイルス性胃腸炎(感染性胃腸炎の1つ)に注意しましょう!!

ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。

◆どんな病気?

・**症状**…吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児では嘔吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、嘔吐、下痢(白色便)、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。
 ・**潜伏期間**…1~3日程度(病原体により異なる) ・**感染経路**…病原体が付着した手で口に触れることによる感染、吐物や便を介しての感染、または汚染された食品を食べることによる感染があります。
 ・**流行期**…ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは2~3月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。

◆かかったらどうすればいいの?

・特別な治療はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。特に高齢者では、吐物が気管に入り誤嚥性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。・嘔吐の症状がおさまったら、少しずつ水分を補給して安静に努め、回復してきたら消化の良い食事をとるようにしましょう。

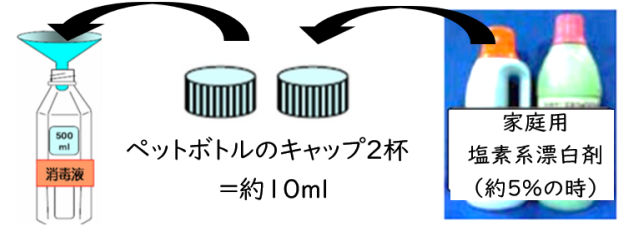
◆予防法は?

- ・帰宅時や食事の前、トイレの後に、流水と石けんでよく手を洗いましょう。(2度洗いがおすすめ)
- ・ロタウイルスにはワクチンがあり、令和2年10月1日から定期接種になりました。
- ・二次感染を防ぐためにも、**患者のふん便や吐物の処理は、直接触れない**



よう使い捨て手袋やマスクを着用し、ペーパータオル等で静かにおう吐物や便等をふき取り、ビニール袋などに入れ、しっかり封をして廃棄してください。 汚染された場所や物の消毒にはアルコールではなく、「**次亜塩素酸ナトリウム液(塩素系漂白剤で可)**」や**熱湯などでしっかりと広範囲に消毒**しましょう。ノロウイルスやロタウイルスの場合、少ないウイルス量でも感染します。下痢症状が無くなっても約1週間~1ヶ月程度ウイルスの排泄が続くことがあります。また、乾燥すると空気中に漂い、これが口に入って感染することがあるので、吐物やふん便は乾燥しないうちに速やかに処理するとともにウイルスが屋外に出て行くよう十分換気を行うことが感染防止に重要です。12日以上前にノロウイルスに汚染されたカーペットを通して、感染が起きた事例もあるので、**感染源となるものは必ず適切に処理をしましょう。**

便やおう吐物が付着した床、トイレなどを消毒するとき
 :約0.1%の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方
 500ml ペットボトルに水を半分くらい入れ、
 塩素系漂白剤原液10ml加え、水で全体を500mlに。



漂白剤は製品に記載されている「使用上の注意」をよく読んで使用してください。

期 間		2020年 49週		2020年 50週	
		11/30~12/6		12/7~12/13 (最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	7	0.44	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	9	0.56	6	0.38
感染性胃腸炎	➡ これから注意	66	4.13	115	7.19
水痘(みずぼうそう)	➡	5	0.31	2	0.13
手足口病	➡	13	0.81	16	1.00
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	➡	8	0.50	16	1.00
ヘルパンギーナ	➡	1	0.06	1	0.06
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	5	1.00	10	2.00
細菌性髄膜炎	➡	1	0.20	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00